

補助事業番号 20-2-023

補助事業名 平成20年度 重症心身障害児施設職員の研修補助事業

補助事業者名 社団法人 日本重症児福祉協会

1. 補助事業の概要

(1)事業の目的

重症心身障害児施設の職員研修を通じて施設職員の資質の向上を図り、重症心身障害児(者)の施設における治療・生活指導等療育の充実に資し、もって社会福祉の増進に寄与する。

(2)実施内容

ア.看護師コース

(ア)実施期日 9月10日～12日

(イ)実施場所 山西福祉記念会館、大阪市北区神山町11-12

(ウ)参加者 126名参加者

(エ)講師 工藤真奈美(東京都立府中療育センターリスクマネジャー)、黒須一見(荏原病院看護師)、有松真木(島田療育センター療育部長)

(オ)実施内容 講演、研究発表会、グループ討議、全体討議

イ.栄養士・調理師コース

(ア)実施期日 10月22日～24日

(イ)実施場所 山西福祉記念会館、大阪市北区神山町11-12

(ウ)参加者 119名

(エ)講師 多田鐸介(クリニカルフードプロデューサー)、横地健治(聖隷おおぞら療育センター所長)、黒田留美子(潤和リハビリテーション診療研究所主任)

(オ)実施内容 講演、事例発表、分科会討議、全体討議

ウ.医療技術管理コース

(ア)実施期日 11月12日～14日

(イ)実施場所 山西福祉記念会館、大阪市北区神山町11-12

(ウ)参加者 152名

(エ)講師 児玉和夫(大阪発達総合療育センターフェニックス園長)、加藤純爾(愛知県心身障害者コロニー中央病院医師)、大村哲司(東大寺福祉療育病院医長)、藤原健樹(静岡てんかん・神経医療センター医長)

(オ)講演、分科会討議、全体討議

エ.保育士・児童指導員コース

(ア)実施期日 12月10日～12月12日

(イ)実施場所 山西福祉記念会館、大阪市北区神山町11-12

(ウ)参加者 144名

(エ)講師 児玉和夫（大阪発達総合療育センター・フェニックス施設長）、石田英子（はんしん自立の家施設長）、杉原康子（大阪発達総合療育センター心理士）、高橋節夫（島田療育センター療育長）、松本陽子（愛知県心身障害者コロニーこばと学園看護師）

(オ)実施内容 講演、グループ討議、全体討議

オ. 施設管理コース

(ア)実施期日 平成21年1月21日～23日

(イ)実施場所 山西福祉記念会館、大阪市北区神山町11-12

(ウ)参加者 177名

(エ)講師 大野久（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課）、末光茂（旭川荘理事長）、大塚晃（上智大学教授）、児玉和夫（大阪発達総合療育センター・フェニックス施設長）

(オ)実施内容 講演、分散討議、全体討議

2. 予想される事業実施効果

重症心身障害児（者）の障害の特殊性から、施設における療育のあり方については、この研修会において職員のなお一層の資質の向上を図り、入所者へのサービスの充実が図られることが期待される。

さらに、近年におけるノーマライゼーション理念の実現化のための施設オープン化対策として、在宅の重症心身障害児（者）の療育ニーズに応えるための通園事業、障害児（者）地域療育支援事業等国の施策が進められている。

この施策の推進を図るために、重症心身障害児施設に対しては、地域での重症心身障害児の療育に関する専門的な指導を行うための拠点施設として国から重要な役割を課せられている。

このため、当協会においてはこの研修会で従来の施設における療育についての研修に併せて、在宅の重症心身障害児（者）の療育に関しての研修も行うことにより、国の在宅重症心身障害児（者）対策の推進のために大きく寄与できるものと思料される

3. 本事業により作成した印刷物等

「無し」

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 社団法人 日本重症児福祉協会(ニホンジュウショウジフクシキョウカイ)

住所： 〒162-0051

東京都新宿区西早稲田2-2-8

代 表 者 : 理事長 江草 安彦(エグサヤ スヒコ)

担当部署 : 庶務係

担当者名 : 富岡 寛子(トミオカ ヒロコ)

電話番号 : 03-3204-2202

F A X : 03-3204-2205

E-mail : kyoukai@zyuusin1512.or.jp

U R L : <http://www.zyuusin1512.or.jp>